

# 農 研 速 報

2020 年 7 月 29 日発行  
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
 TEL: 0297-62-0206 FAX: 0297-64-0667

大豆の生育状況(7月27日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	生育ステージ		生育(作柄・品質)概況	問 題 点	備 考
	本 年	対 平 年 遅 速			
茨 城 県 (龍ヶ崎市)	里のほほえみ 第8本葉展開期  納豆小粒 第7本葉展開期	平年並  遅い	<p>龍ヶ崎市における6月第5半旬～7月第5半旬の気象および大豆の生育概況は、下記のとおりである。</p> <p>【気象】                      気 温: 平均気温は平年より1.5℃低かった(図1)。                      降 水 量: 平年比235%とかなり多かった(図2)。                      日照時間: 平年比35%とかなり短かった(図3)。</p> <p>【生育】                      両品種とも、低温、多雨、日照不足の影響により、里のほほえみの主茎節数を除き、平年値を下回った。特に、分枝数、地上部生体重は平年を大きく下回った。                      写真1に7月27日時点の所内大豆の生育状況を示した。</p>	なし	<p>●中耕・培土●</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、1回目は第4本葉展開期に子葉節まで、2回目は第7本葉展開期に初生葉節まで実施する。本年は、1回目を第4本葉展開期の7月13日に実施したが、降雨の影響により、7月27日現在、2回目は未実施である。</li> <li>○紫斑病、葉焼病、莢害虫等の発生に注意し、適期防除に努める。</li> <li>○開花期以降の水分不足は着莢数の減少につながるため、必要な場合は灌水を行う。</li> <li>○病害虫の発生予察については、病害虫防除部のホームページを参照する。 ( <a href="http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/byobo/">http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/byobo/</a> )</li> </ul>

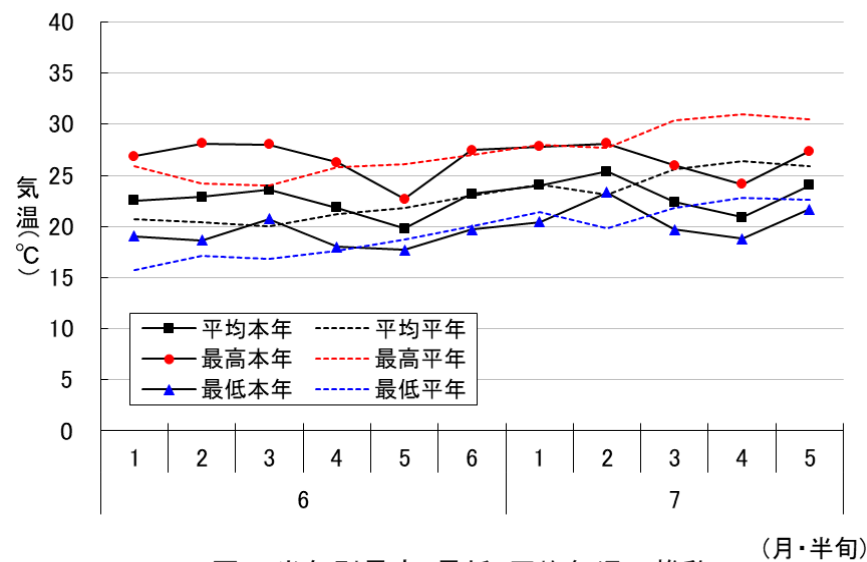


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移

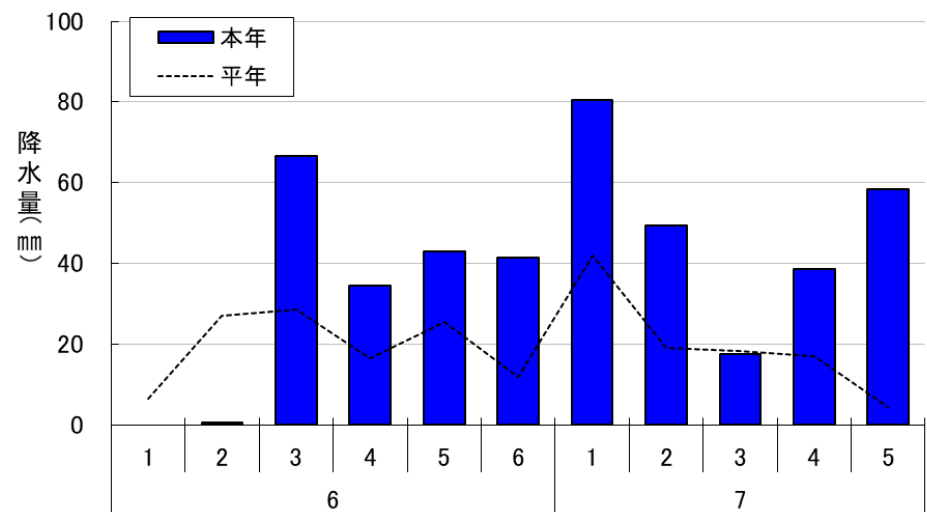


図2 半旬別降水量の推移

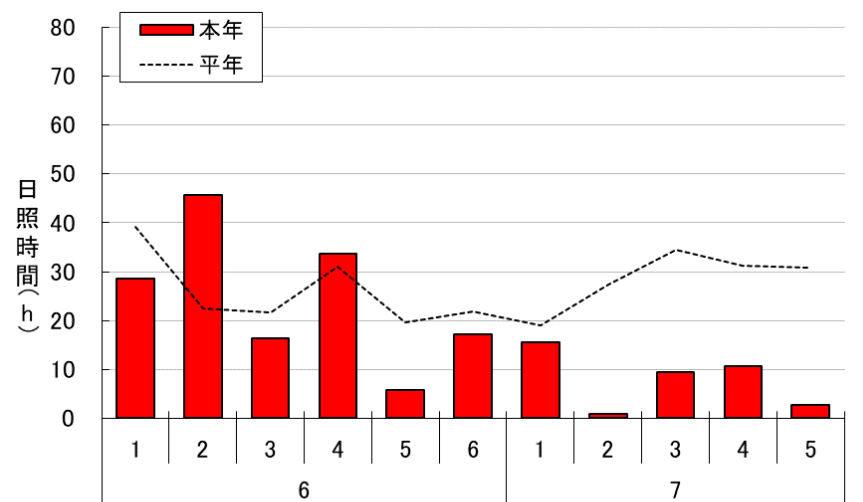


図3 半旬別日照時間の推移

表 1 輪換畑における大豆の生育（龍ヶ崎市，水田利用研究室）

品 種	主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ			地上部生体重		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
里のほほえみ	33	98	86	9.6	112	96	0.3	19	21	6.4	84	72	30.7	81	51
納豆小粒	25	92	74	8.9	95	80	0.0	—	—	4.2	81	62	13.3	72	24

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換3年目（前作麦）
- 2) 播種期：6月18日
- 3) 播種密度：11.1株/㎡（畦間60cm，株間15cm）1本立て
- 4) 基肥：N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O＝0.3-1.2-1.2kg/a
- 5) 中耕・培土：7月13日（初生葉節まで実施）

【注釈】

- 1) 生育調査は7月27日に実施
- 2) 茎の太さは子葉節と初生葉節の中間で最も太い部分を測定
- 3) 地上部生体重は子葉節で切断した地上部の重さ

【平年値】

平成27年～令和元年播種の5ヵ年の平均値



写真 1 所内大豆の生育状況（7月27日撮影，左から里のほほえみ，納豆小粒）